

収益性と炭素固定能力がこれまでより優れたグイマツ品種（カラマツの仲間）を選抜できました

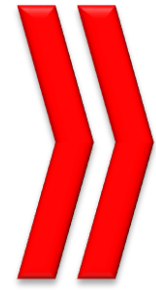
## 背景

林業試開発の優良品種→次世代品種も必要



炭素固定能が高い  
「クリーンラーチ」

材の強度と幹の通直性に  
優れる「スーパーF1」



優れたグイマツ同士をかけあわせた林をつくり、よりよい樹木の選抜を準備

**第一世代より優れた品種選抜のための評価**

- 成長（固定能）
- 幹のまっすぐさ（通直）
- 材密度（強度）

## 成果

カラマツ第一世代

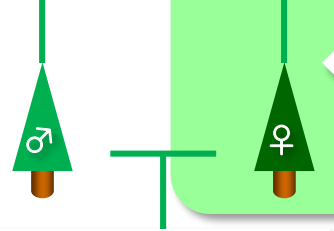


今回の研究成果

グイマツ第一世代

成長と強度などの測定

子供群（第二世代）



ポストクリーンラーチ

材の強度と幹曲がりに優れ  
成長に欠点がないもの  
＜16個体選抜＞  
成長が特に優れたもの＜2個体選抜＞



18個体を「接ぎ木」という方法で増やしている

優良木の枝をクローン増殖し、優れた遺伝特性をそのまま受け継ぐ



優良木の枝

土台の木

## 期待される効果

（成果）第二世代優良グイマツ品種の選抜

2014年：後志に採種用樹木園造成

採種用樹木園の造成拡大計画あり

次世代グイマツ品種の普及